

<http://ecall-system.jp/>

Computer Assisted Language Learning

HSC-5000A 
Computer Assisted Language Learning



HSC-5000A(eHALO版)
Windows用ソフトウェアインストール資料
2022年4月20日版

Hokushin Eiden

INDEX

インストールの手順	… P 3
ダウンロードサイトへアクセスする	… P 4
授業内容に関わらずインストールが必要なソフトウェア	… P 5
ネットワークドライバのインストール	… P 6
eHAL0 学習者用ソフトウェアのインストール	… P 13
授業内容に応じてインストールが必要になるソフトウェア	… P 19
ソフトレコーダのインストール	… P 20
to_mp3のダウンロード	… P 27

インストールの手順

授業内容に関わらずインストールが必要なソフトウェア

1. ネットワークドライバのインストール (Windows10以降の場合は不要)
- ↓
2. コンピュータの再起動
- ↓
3. eHALO 学習者用ソフトウェアのインストール
- ↓
4. コンピュータの再起動

授業内容に応じてインストールが必要なソフトウェア

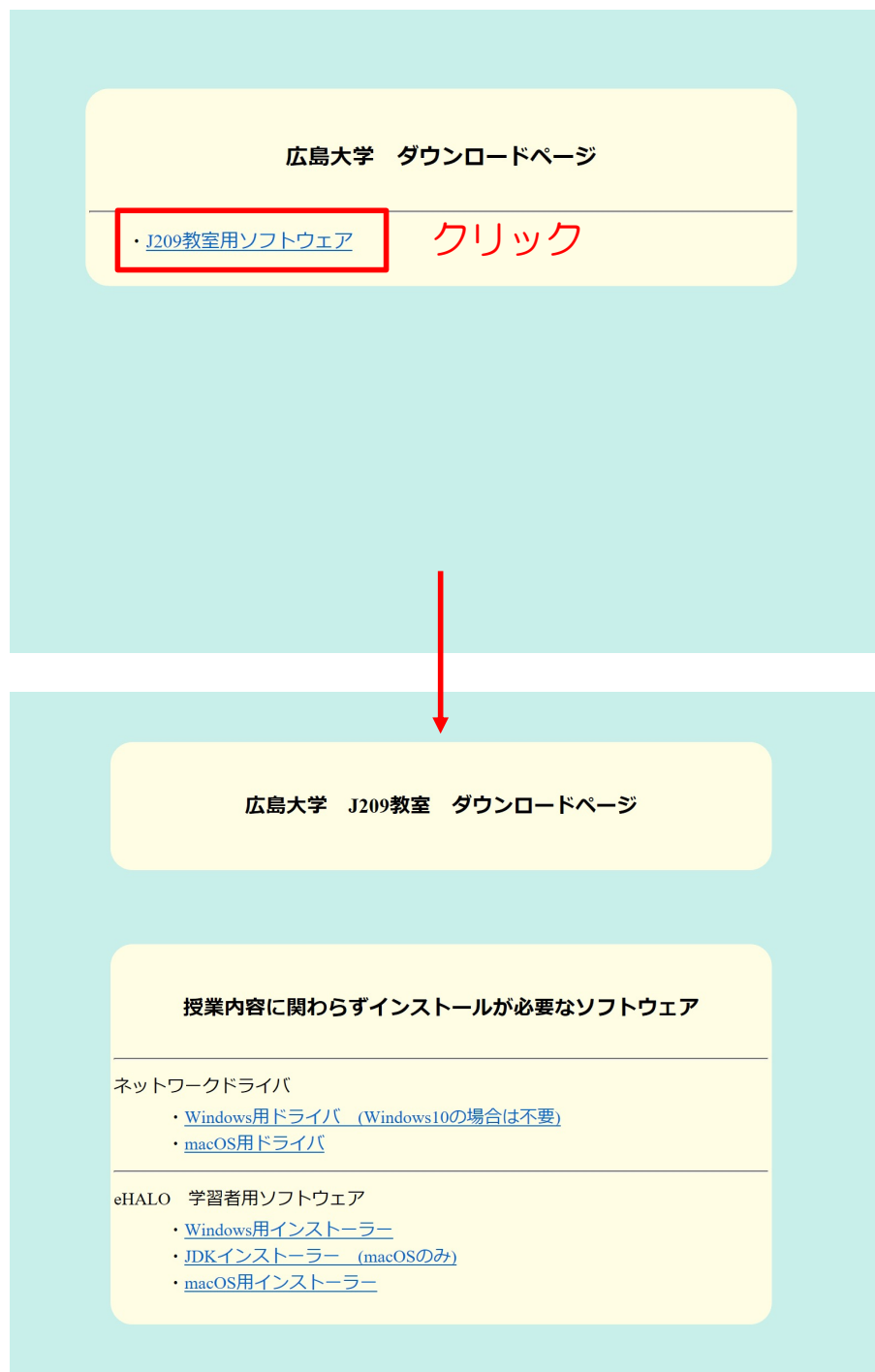
1. ソフトレコーダのインストール
- ↓
2. コンピュータの再起動
- ↓
3. to_mp3のダウンロード

ダウンロードサイトへアクセスする

ブラウザを起動して、アドレスバーに書きURLを入力してください。
ダウンロードサイトが表示されます。

URL: <http://ehalo.ecall-system.jp/hiroshima-u/>

ダウンロードサイトが表示されましたら、「J209教室用ソフトウェア」をクリックして下さい。
ダウンロード可能なソフトウェアの一覧が表示されます。



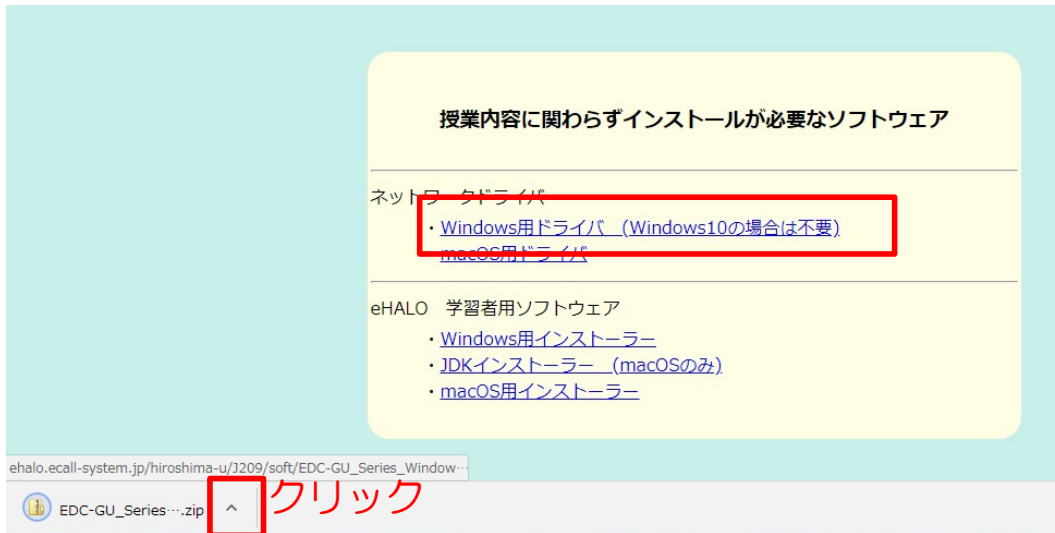
授業内容に関わらず
インストールが必要な
ソフトウェア

ネットワークドライバのインストール

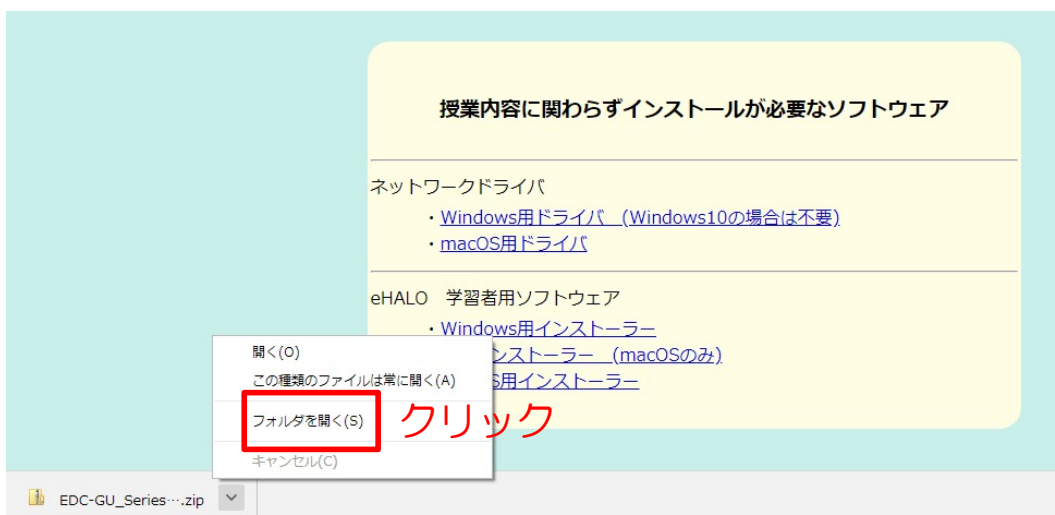
※ Windows 10以降をご利用の方は、この手順を行う必要がありません。

ダウンロードサイトで、「Windows用ドライバ (Windows10以降の場合は不要)」をクリックして下さい。

ここからは、「Google Chrome」の場合を想定して説明します。
 クリックすると、ブラウザの下部にインストーラーのダウンロード状況が表示されます。
 「へ」をクリックして下さい。



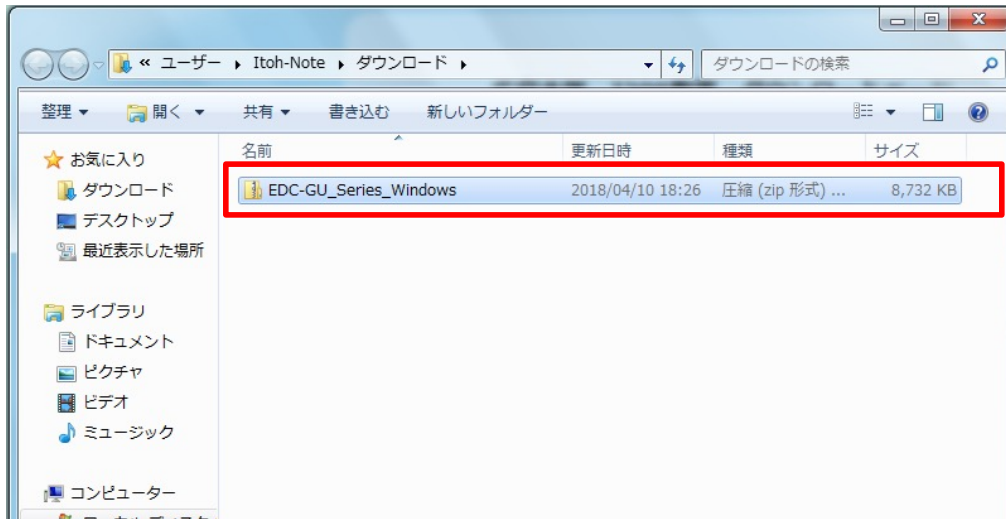
クリックすると、メニューが表示されます。
 「フォルダを開く」をクリックして下さい。



ネットワークドライブのインストール

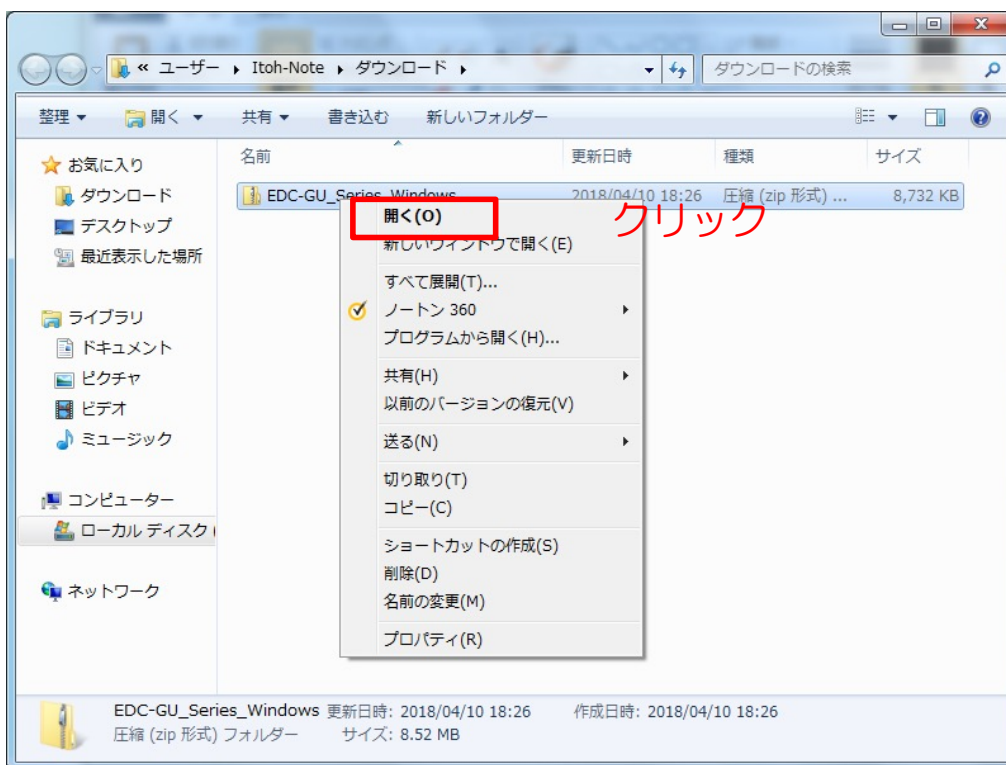
※ Windows 10以降をご利用の方は、この手順を行う必要がありません。

クリックするとダウンロードフォルダが表示され、ダウンロードしたファイルが表示されます。
 ダウンロードしたファイルを右クリックして下さい。



右クリック

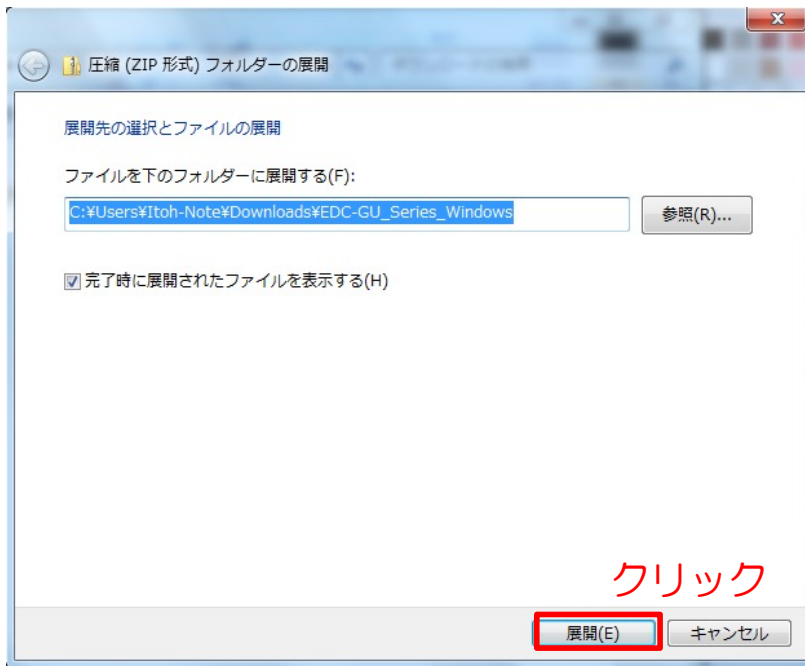
右クリックすると、メニューが表示されます。
 「開く」をクリックして下さい。



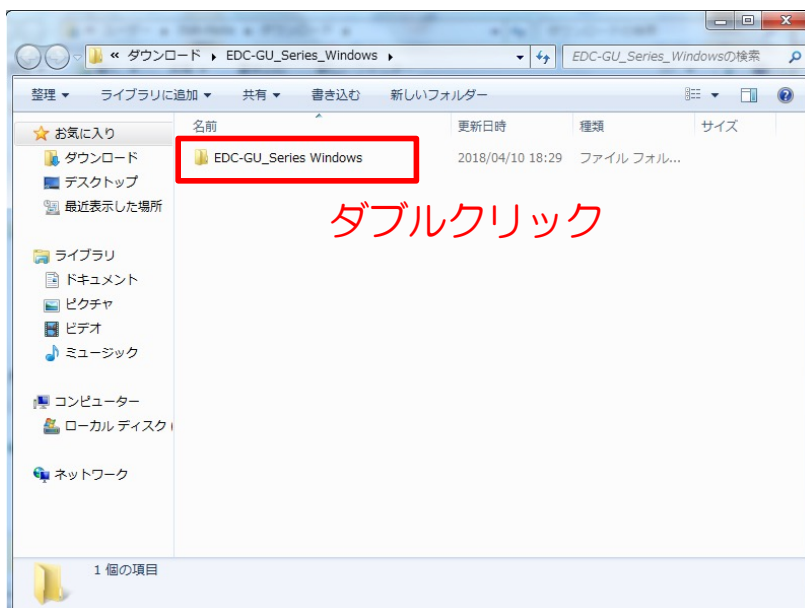
ネットワークドライブのインストール

※ Windows 10以降をご利用の方は、この手順を行う必要がありません。

クリックすると、展開するフォルダを指定するウィンドウが表示されます。
特に指定をする必要がなければ、そのまま「展開」をクリックして下さい。



展開が完了すると、自動的にフォルダが表示されます。
表示されているフォルダをダブルクリックして下さい。

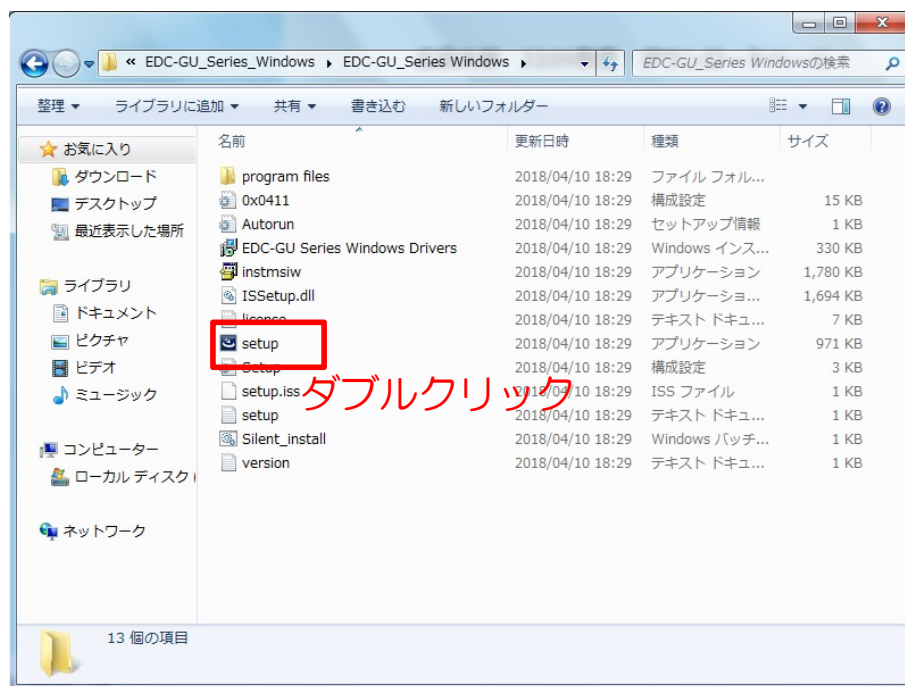


ネットワークドライバのインストール

※ Windows 10以降をご利用の方は、この手順を行う必要がありません。

ダブルクリックすると、フォルダの内容が表示されます。
「setup.exe」をダブルクリックして下さい。

※ 拡張子を表示する設定にしていないう場合は、名前が「setup」となっています。
その場合は、ファイルの種類が「アプリケーション」になっている、黒いアイコンのファイルを
ダブルクリックしてください。



ダブルクリックすると、下記の警告が表示される場合があります。
表示された場合は、「実行」ボタンをクリックして下さい。



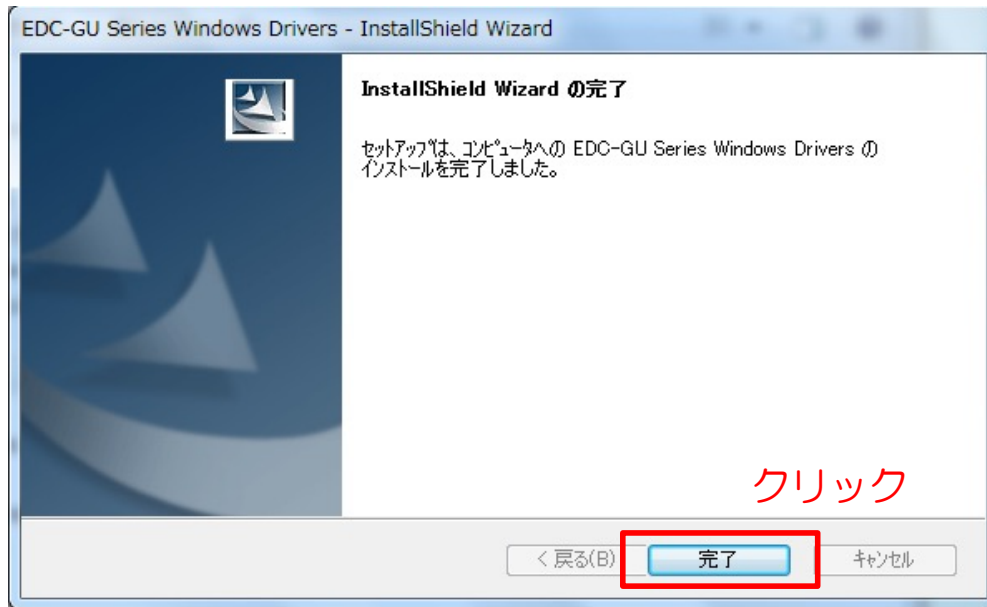
ネットワークドライバのインストール

※ Windows 10以降をご利用の方は、この手順を行う必要がありません。

クリックすると、自動的にネットワークドライバの完了まで進みます。

完了まで時間がかかりますので、しばらくお待ちください。

下記ウィンドウが表示されましたら、「完了」ボタンをクリックして、インストールを終了してください。

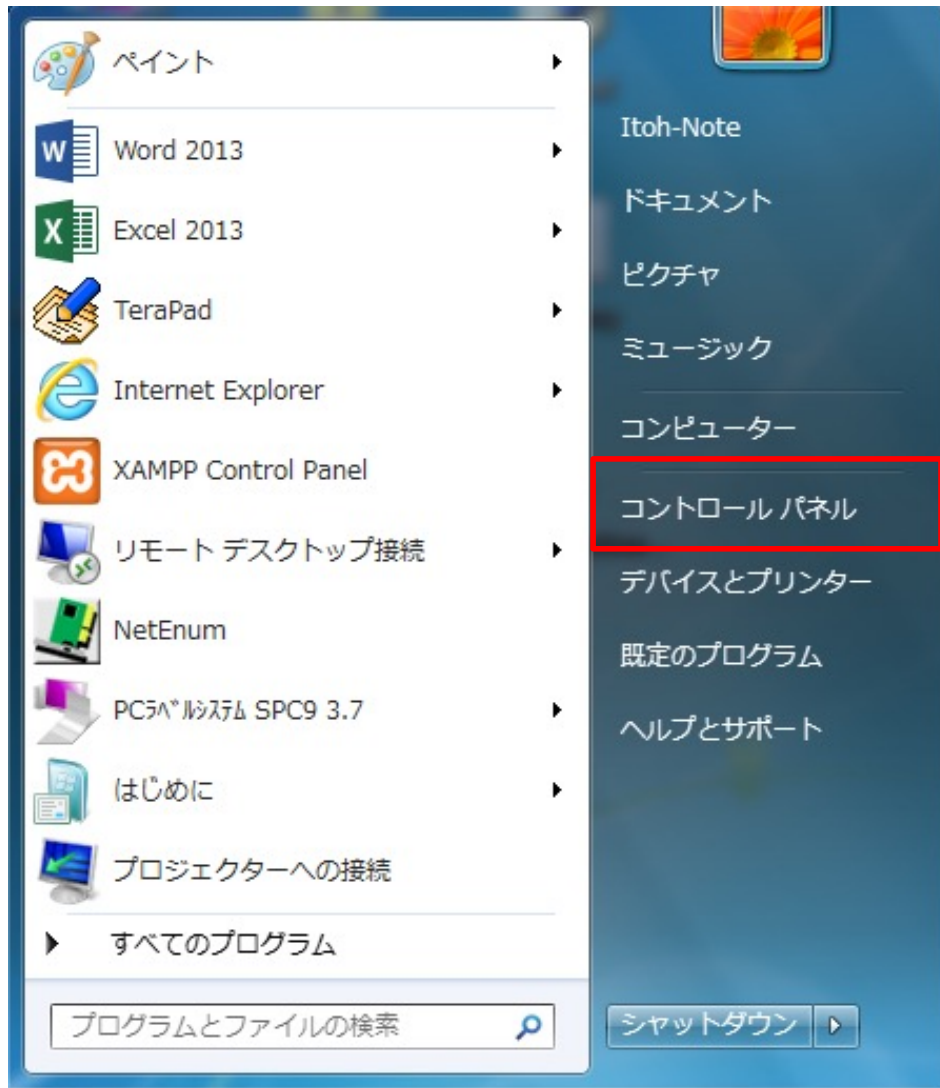


※ インストールが完了しましたら、コンピュータを再起動してください。

ネットワークドライバのインストールの確認

※ Windows 10以降をご利用の方は、この手順を行う必要がありません。

スタートメニューから「コントロールパネル」をクリックして開いてください。



クリック

ネットワークドライバのインストールの確認

※ Windows 10以降をご利用の方は、この手順を行う必要がありません。

コントロールパネルが開きましたら、「プログラムのアンインストール」をクリックして下さい。



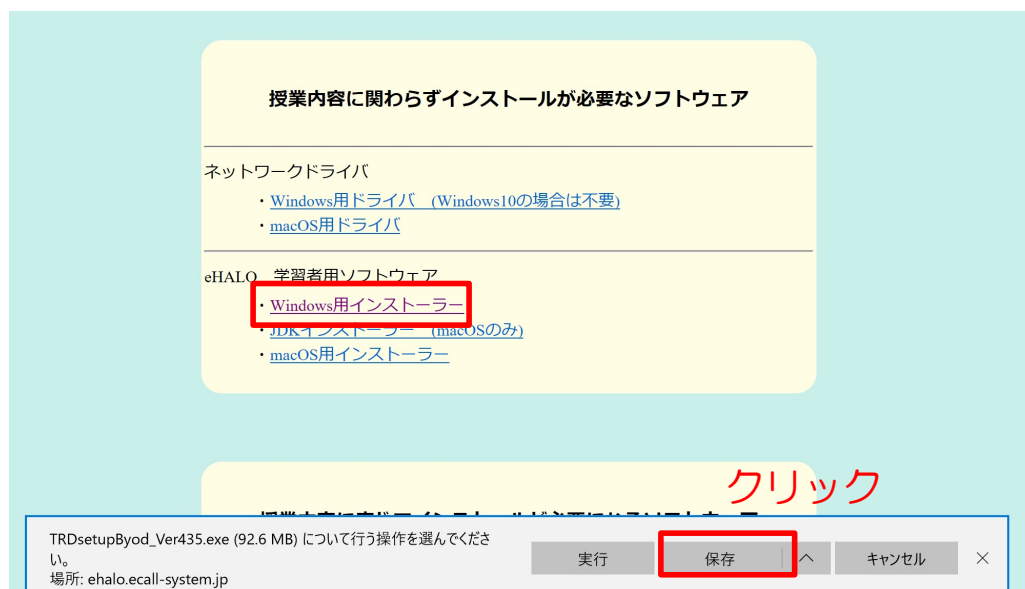
クリックすると、インストールされているプログラムの一覧が表示されます。
一覧の中に「EDC-GU Series Windows Drivers」という項目があればインストール成功です。



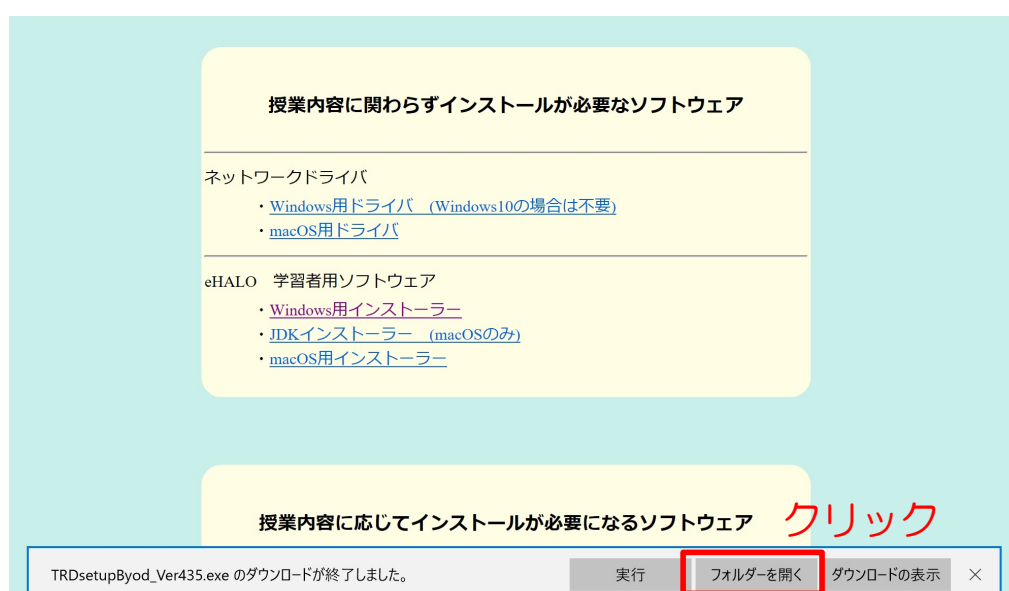
eHALO 学習者用ソフトウェアのインストール

ダウンロードサイトで、「Windows用インストーラー」をクリックして下さい。

ここからは、「Edge」の場合を想定して説明します。
 クリックすると、ブラウザの下部にインストーラーのダウンロード状況が表示されます。
 「保存」をクリックして下さい。

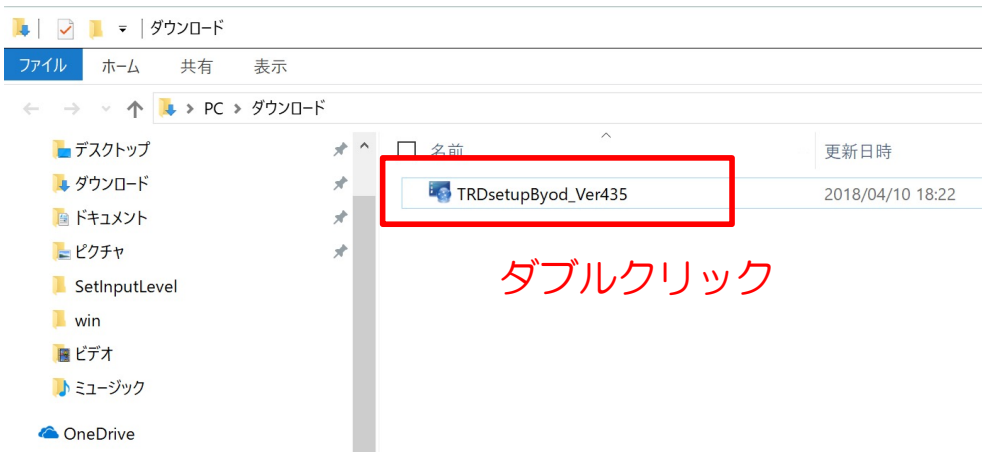


クリックすると、ダウンロードが開始されます。
 ダウンロードが完了しましたら、ボタンの表示が変わります。
 表示が変わりましたら、「フォルダーを開く」をクリックして下さい。



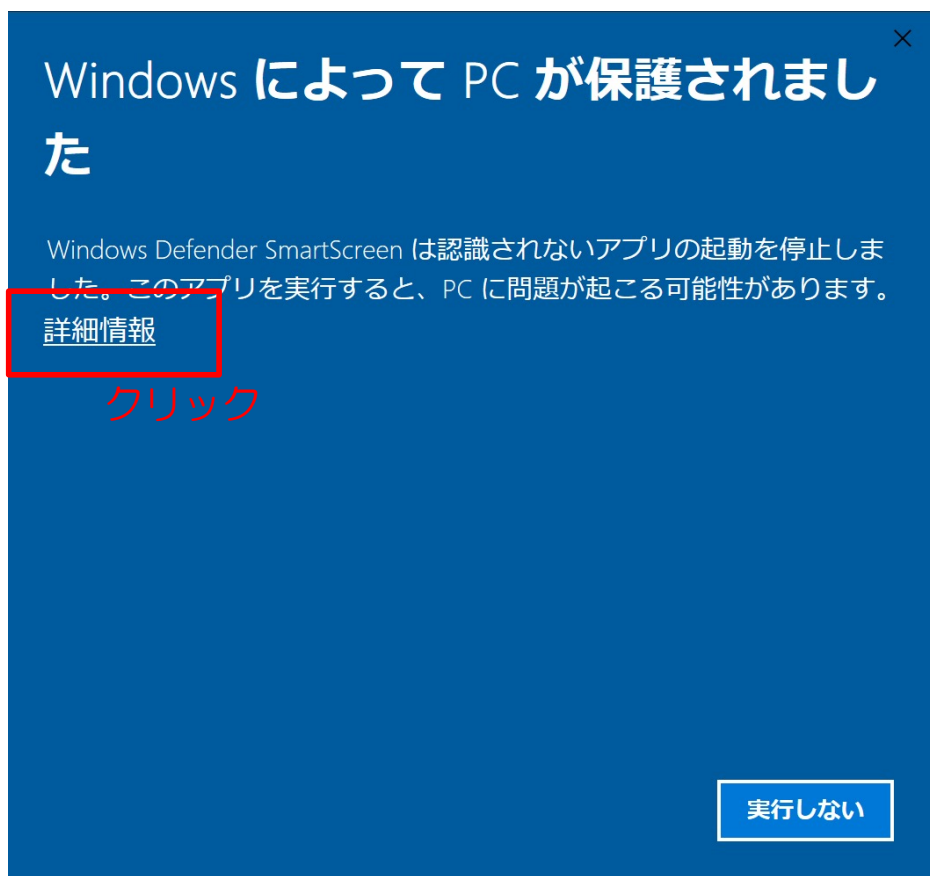
eHALO 学習者用ソフトウェアのインストール

クリックすると、ダウンロードフォルダが表示され、ダウンロードしたファイルが表示されます。
ダウンロードしたファイルをダブルクリックして下さい。



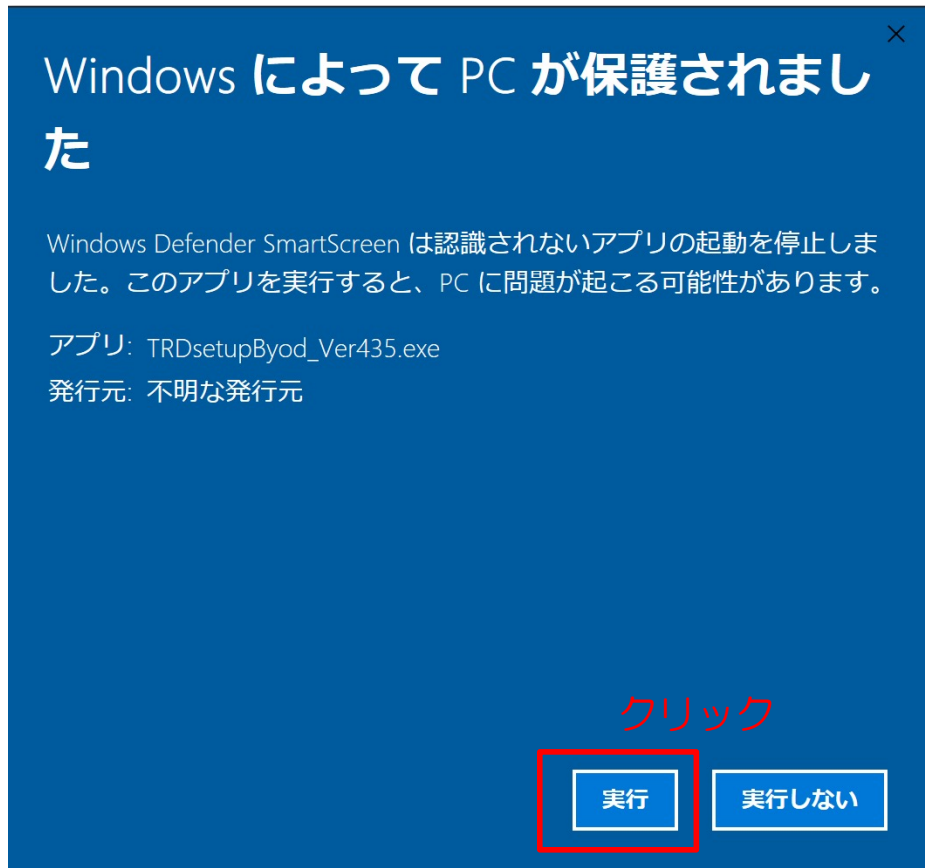
Windows10で、Windows Defenderを利用している場合ダブルクリックすると、下の画面が表示されます。
表示されましたら「詳細情報」をクリックして下さい。

※ 表示されない場合は、この手順を無視してください。



eHALO 学習者用ソフトウェアのインストール

クリックすると、実行ボタンが表示されます。
「実行」ボタンをクリックして下さい。

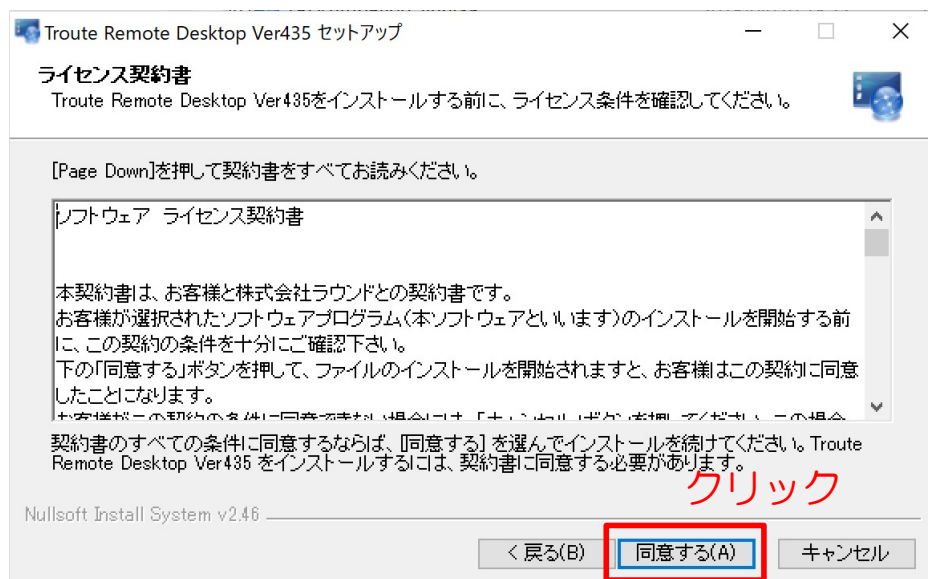


クリックすると、下記ウィンドウが表示されます。
「次へ」をクリックして下さい。



eHALO 学習者用ソフトウェアのインストール

クリックすると、表示が変わります。
 「同意する」ボタンをクリックして下さい。



クリックすると、インストールが開始されます。
 インストールには時間がかかりますので、しばらくお待ちください。
 インストールが完了すると、下記ウィンドウが表示されますので、「完了」をクリックしてインストールを終了して下さい。



※ インストールが完了しましたら、コンピュータを再起動してください。

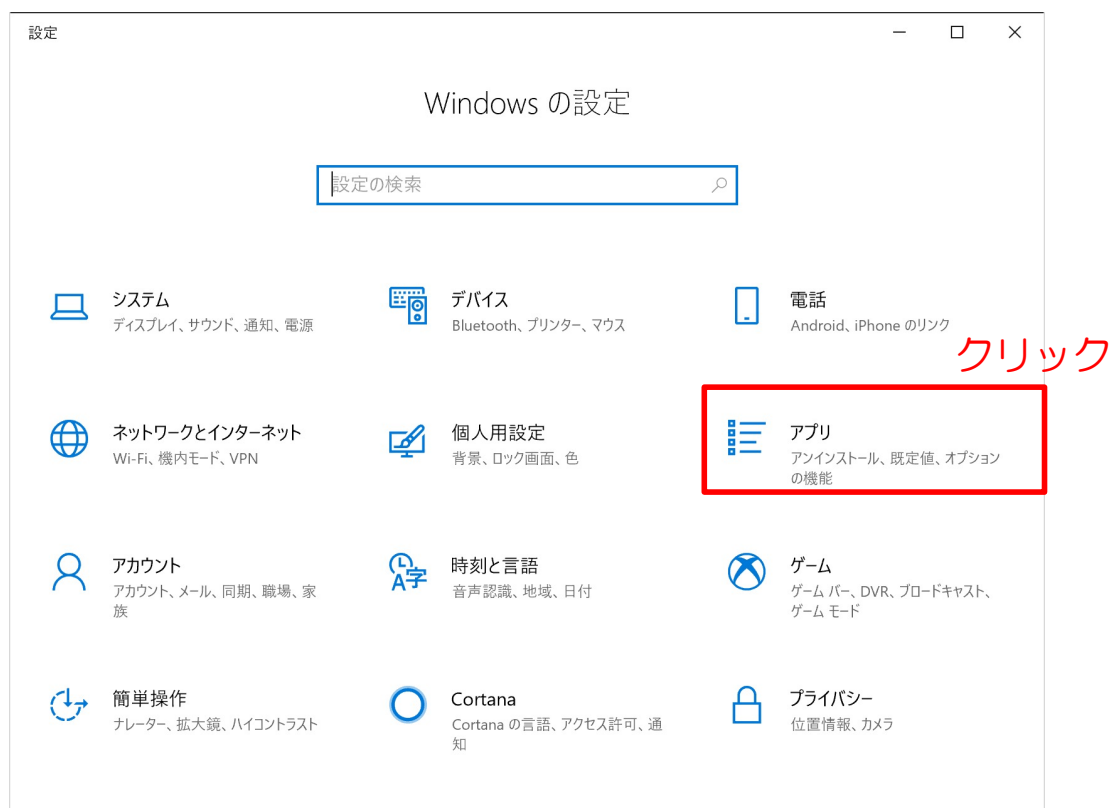
eHALO 学習者用ソフトウェアのインストールの確認

スタートメニューから「歯車マーク」をクリックして「設定」を開いてください。



eHALO 学習者用ソフトウェアのインストールの確認

設定が開きましたら、「アプリ」をクリックして下さい。



クリックすると、インストールされているプログラムの一覧が表示されます。
一覧の中に「Troute Remote Desktop Ver435R2」という項目があればインストール成功です。

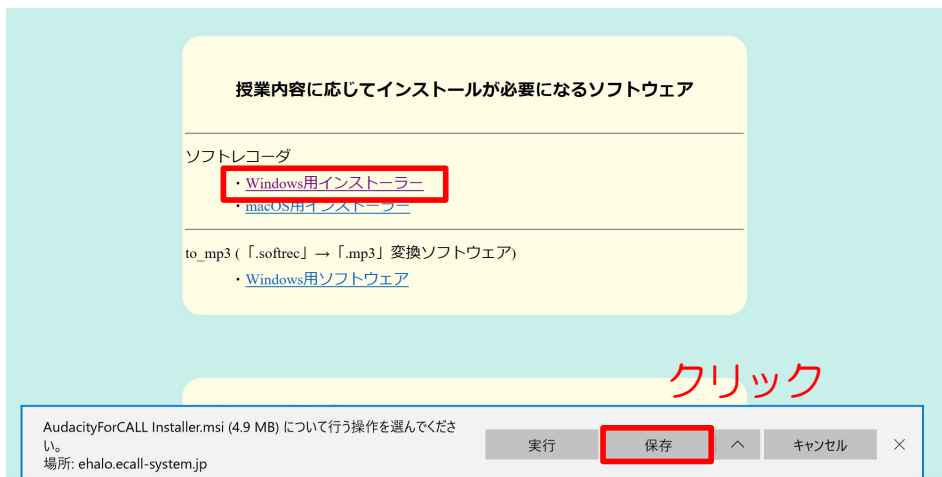


授業内容に応じて
インストールが必要な
ソフトウェア

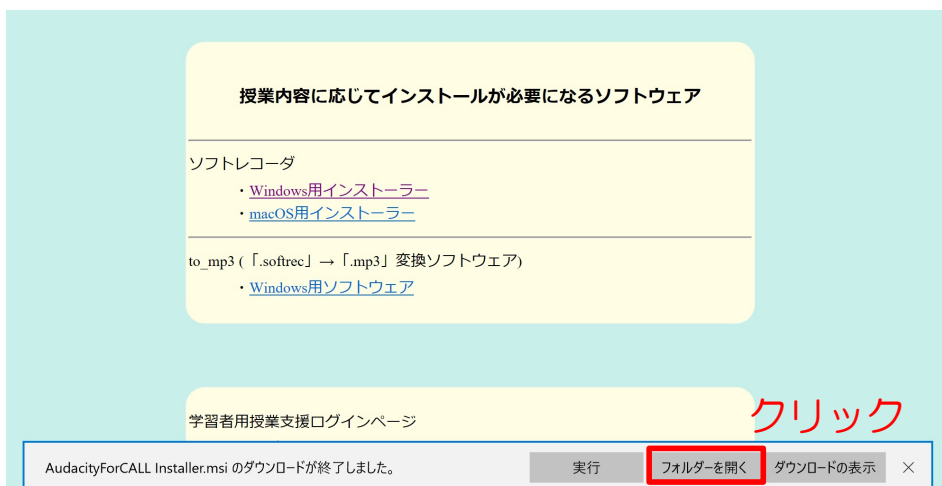
ソフトレコーダのインストール

ダウンロードサイトで、「Windows用インストーラー」をクリックして下さい。

ここからは、「Edge」の場合を想定して説明します。
 クリックすると、ブラウザの下部にインストーラーのダウンロード状況が表示されます。
 「保存」をクリックして下さい。

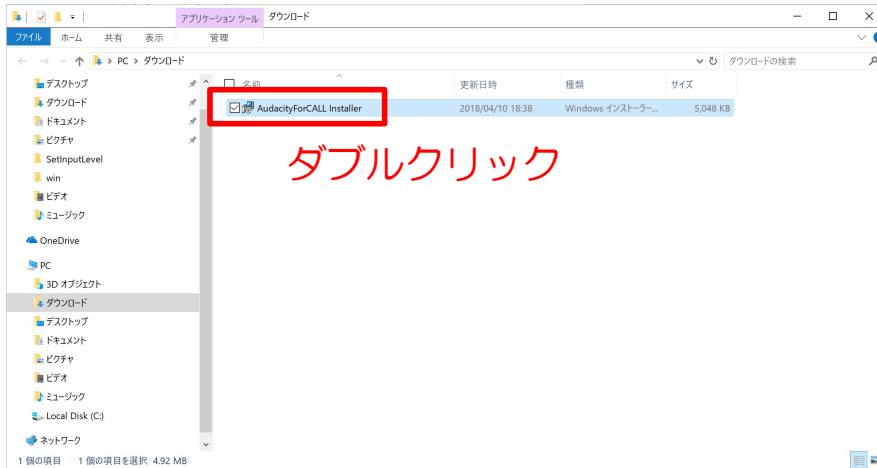


クリックすると、ダウンロードが開始されます。
 ダウンロードが完了したら、ボタンの表示が変わります。
 表示が変わりましたら、「フォルダーを開く」をクリックして下さい。



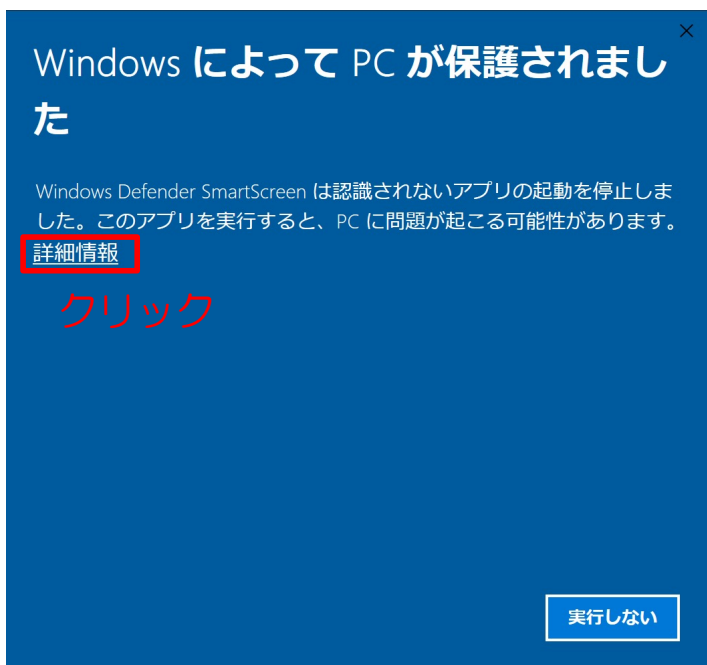
ソフトレコーダのインストール

クリックすると、ダウンロードフォルダが表示され、ダウンロードしたファイルが表示されます。
ダウンロードしたファイルをダブルクリックして下さい。



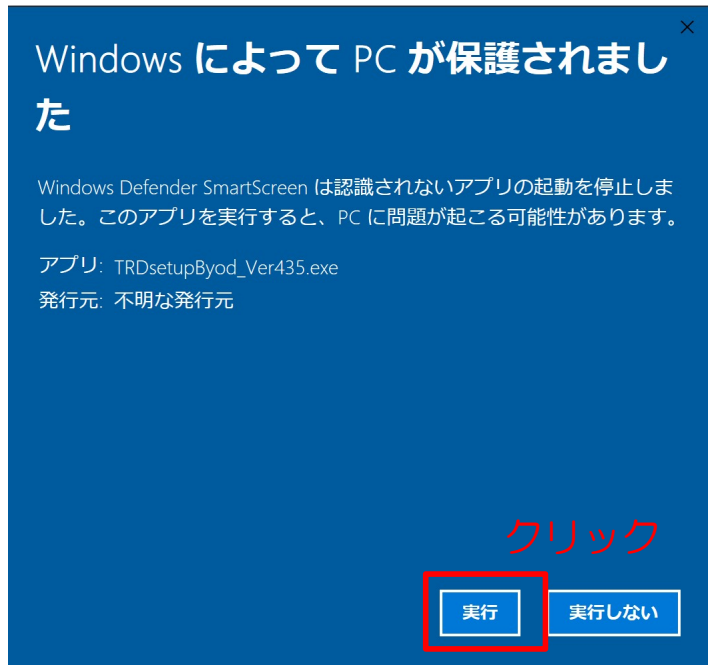
Windows10で、Windows Defenderを利用している場合ダブルクリックすると、下の画面が表示されます。
表示されましたら「詳細情報」をクリックして下さい。

※ 表示されない場合は、この手順を無視してください。

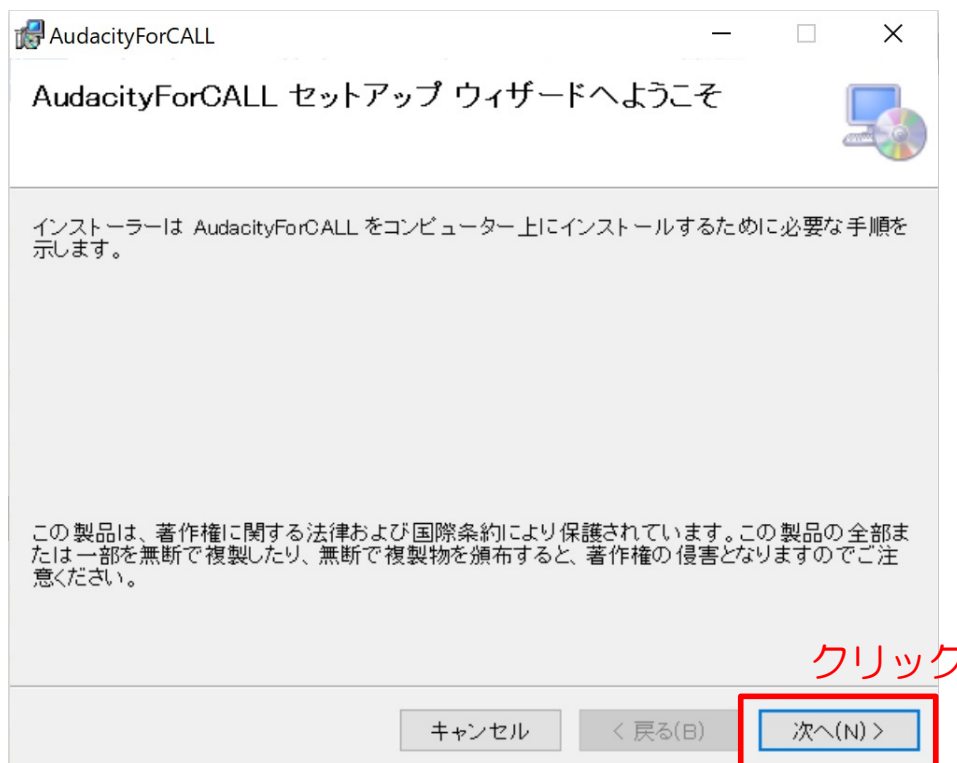


ソフトレコーダのインストール

クリックすると、実行ボタンが表示されます。
「実行」ボタンをクリックして下さい。

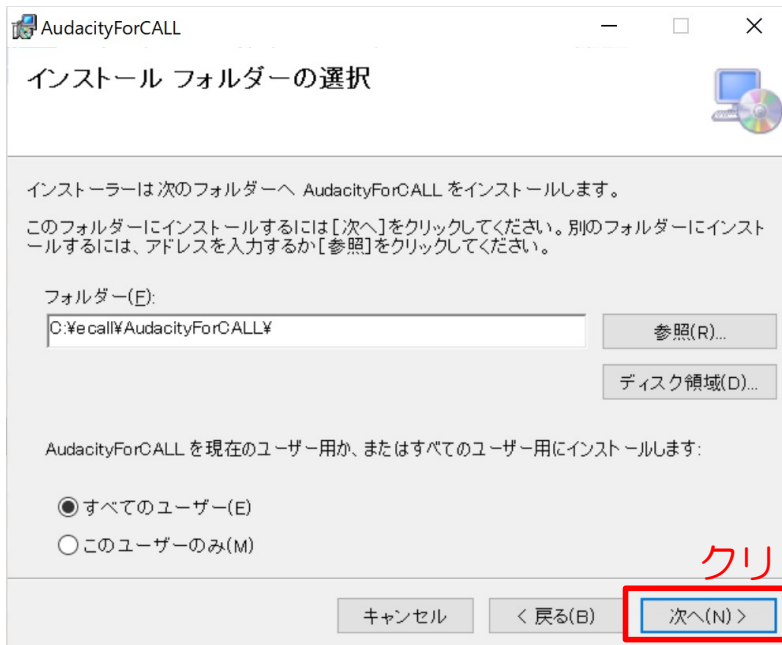


クリックすると、下記ウィンドウが表示されます。
「次へ」をクリックして下さい。

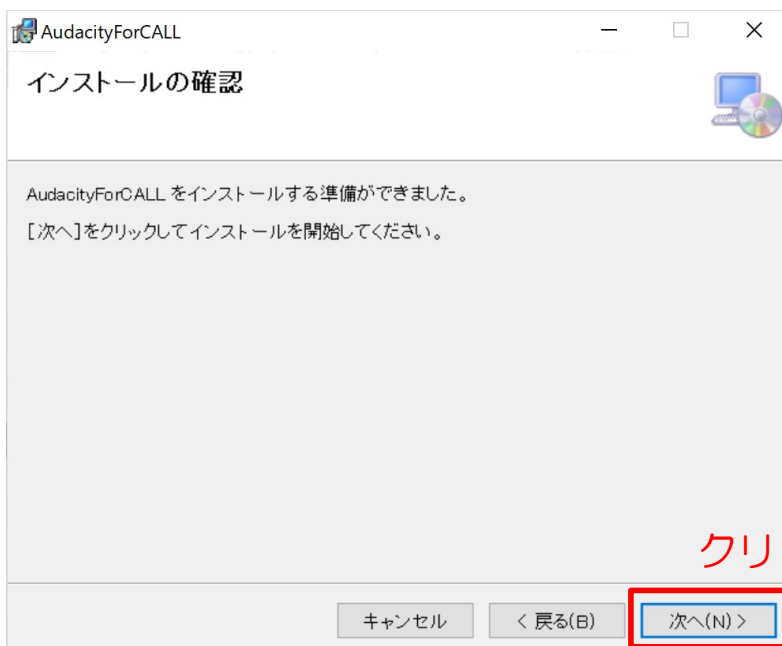


ソフトレコーダのインストール

クリックすると、インストール場所を指定するウィンドウが表示されます。
特に指定をする必要がなければ、「次へ」をクリックして下さい。

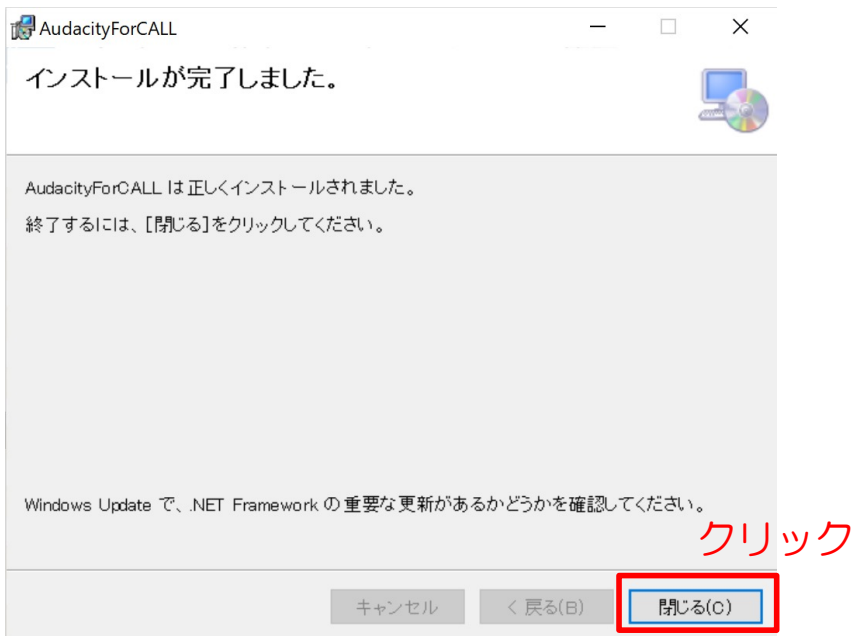


クリックすると、インストールの確認が表示されます。
「次へ」をクリックして下さい。



ソフトレコーダのインストール

クリックすると、インストールが開始されます。
インストールには時間がかかりますので、しばらくお待ちください。
インストールが完了すると、下記ウィンドウが表示されますので「完了」をクリックしてインストールを終了して下さい。



※ インストールが完了しましたら、コンピュータを再起動してください。

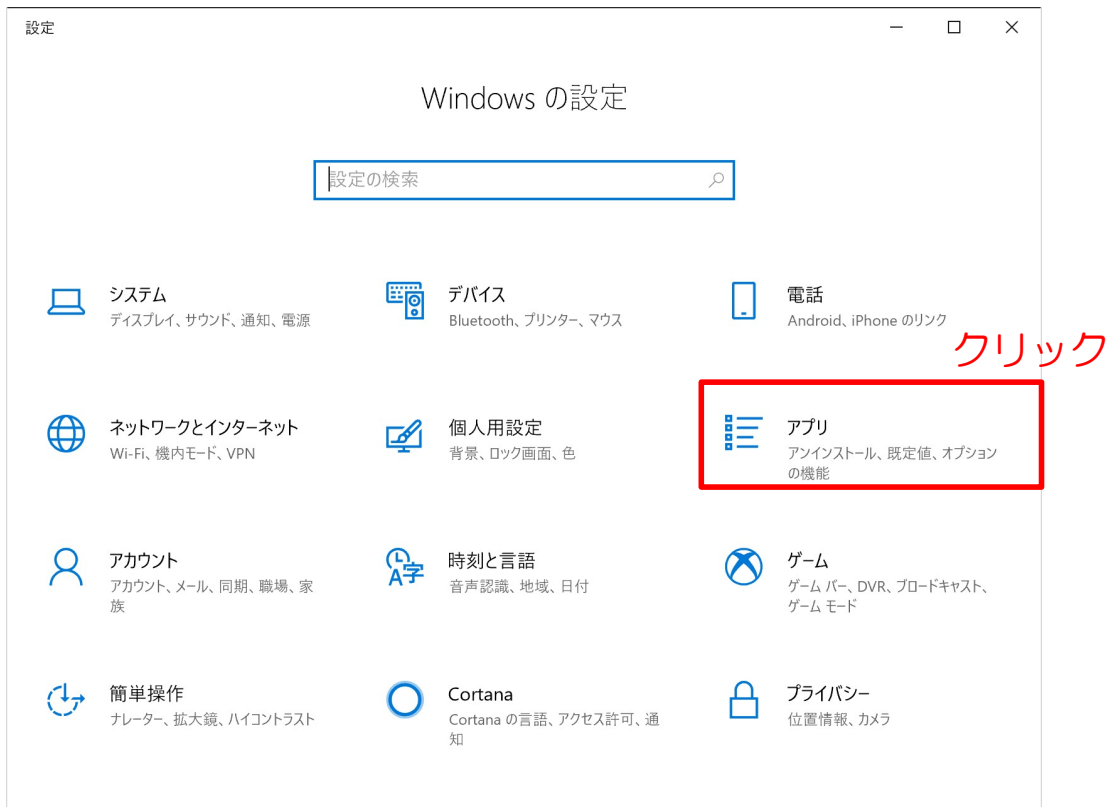
ソフトレコーダのインストールの確認

スタートメニューから「歯車マーク」をクリックして「設定」を開いてください。



ソフトレコーダのインストールの確認

設定が開きましたら、「アプリ」をクリックして下さい。



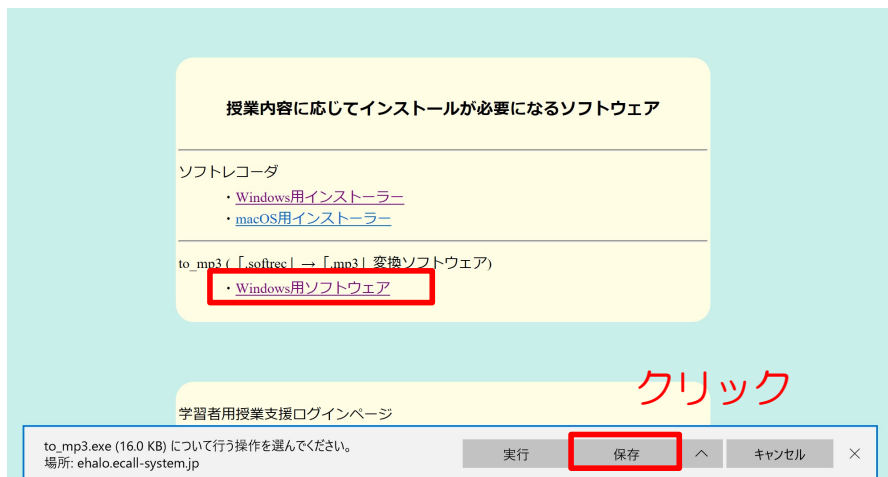
クリックすると、インストールされているプログラムの一覧が表示されます。
一覧の中に「AudacityForCALL」という項目があればインストール成功です。



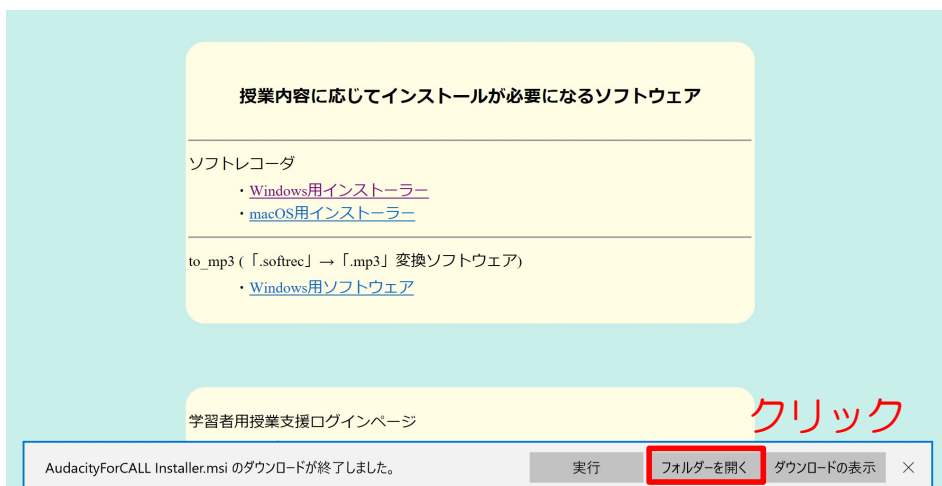
to_mp3のダウンロード

ダウンロードサイトで、「Windows用ソフトウェア」をクリックして下さい。

ここからは、「Edge」の場合を想定して説明します。
 クリックすると、ブラウザの下部にソフトウェアのダウンロード状況が表示されます。
 「保存」をクリックして下さい。

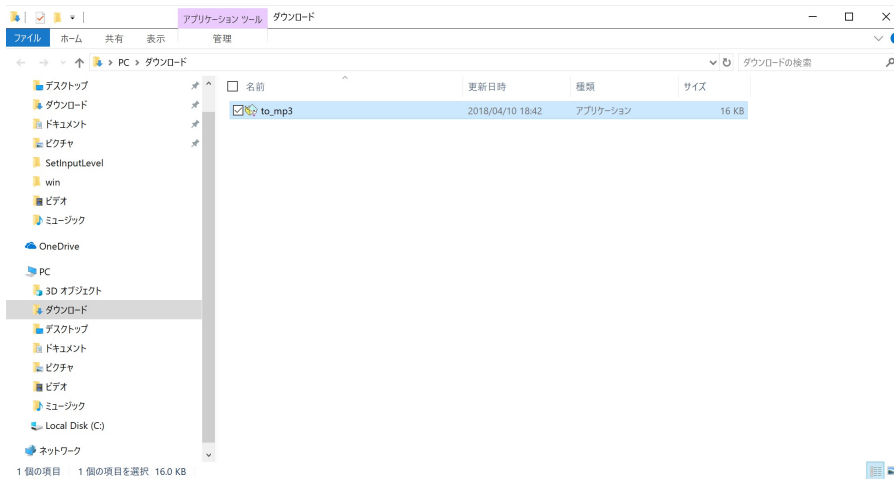


クリックすると、ダウンロードが開始されます。
 ダウンロードが完了したら、ボタンの表示が変わります。
 表示が変わりましたら、「フォルダーを開く」をクリックして下さい。



to_mp3のダウンロード

クリックすると、ダウンロードフォルダが表示され、ダウンロードしたファイルが表示されます。



ダウンロードしたソフトウェアを、ダウンロードフォルダから、デスクトップにドラッグアンドドロップし、移動してください。

これで、「to_mp3」を利用する準備は完了です。

